



2022年1月17日

各 位

会 社 名	キョーリン製薬ホールディングス株式会社
代 表 者 名	代表取締役社長 荻原 豊 (コード番号 4569 東証第1部)
問い合わせ先	グループ経営企画統轄部 部長 谷藤 功典
電 話	03-3525-4707

## 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する 経口治療薬「ラゲブリオ®カプセル 200mg」の 日本国内におけるコ・プロモーション契約締結について

当社の子会社である杏林製薬株式会社（本社：東京都千代田区、社長：荻原 茂、以下 杏林製薬）と、MSD 株式会社（本社：東京都千代田区、社長：カイル・タトル、以下 MSD）は、MSD が 2021 年 12 月に厚生労働省より医薬品医療機器等法第 14 条の 3 に基づく特例承認を取得した SARS-CoV-2 による感染症（新型コロナウイルス感染症、COVID-19）に対する経口の抗ウイルス剤「ラゲブリオ®カプセル 200mg」（一般名：モルヌピラビル、以下 ラゲブリオ®）について、日本国内におけるコ・プロモーション契約を締結しました。

杏林製薬と MSD は、2021 年 12 月に日本国内におけるラゲブリオ®のコ・プロモーション提携に向けた交渉権について覚書を締結し協議を進めておりましたが、この度の契約締結に基づき、2022 年 1 月 31 日より両社でコ・プロモーションを開始することとなりました。

ラゲブリオ®は、「SARS-CoV-2 による感染症」を効能又は効果とする国内初の経口抗ウイルス剤で、リボヌクレオシドアナログの薬剤として、新型コロナウイルス感染症を引き起こす SARS-CoV-2 の増殖を阻害します。新型コロナウイルス感染症が蔓延する中、自宅でも服用可能な経口抗ウイルス剤という新たな選択肢が治療の一助になることを期待しております。

MSD は、今後もアンメットメディカルニーズに役立ていけるよう、革新的な医薬品とワクチンの開発を進め、人々の生命を救い、人生を健やかにするために取り組んでまいります。

杏林製薬は、重点領域（呼吸器・耳鼻科領域等）におけるプレゼンスの向上と、新型コロナウイルス感染症治療への貢献を目指します。

なお、本件の2022年3月期の連結業績予想に与える影響につきましては、確定次第、速やかに公表いたします。

以 上